

株式会社オオゼキ 会社説明会資料



平成20年12月17日

はじめに

業務執行体制のご紹介

- | | | |
|------------|---------|---------|
| ▶ 代表取締役 | 会長兼社長 | 石原坂 寿美江 |
| ▶ 取締役 執行役員 | 管理本部長 | 柵山 健哉 |
| ▶ 取締役 執行役員 | 店舗営業本部長 | 高橋 直樹 |
| ▶ 取締役 執行役員 | 商品営業本部長 | 浅野 修 |
| ▶ 取締役 | 事業開発担当 | 石原坂 多聞 |
| ▶ 取締役 | | 佐藤 美喜雄 |
| ▶ 執行役員 | 青果担当部長 | 田中 春次 |
| ▶ 執行役員 | 店舗運営部長 | 平山 英也 |
| ▶ 執行役員 | 経営企画室長 | 八十川 祐輔 |

『不正な経理処理』の顛末

- ▶ 9月17日 不適切な経理処理の判明について
- ▶ 10月2日 平成21年2月期中間決算発表延期のお知らせ
- ▶ 11月20日 当社における不適切な経理処理に関する調査結果のご報告

架空伝票による元帳の操作	63,821,839円
記帳ミス・記帳漏れ・二重記帳による元帳の誤り	2,497,591円
現金輸送会社との取引過誤による預け金誤り	43,081,070円
総 計	109,400,500円

- ▶ 11月20日 (訂正)「決算短信等」の一部訂正に関するお知らせ
- ▶ 11月27日 当社における不適切な経理処理に対する再発防止策等について
 - 再発防止策、社内処分

過年度決算の訂正を実施

		第44期	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
		H14/02	H15/02	H16/02	H17/02	H18/02	H19/02	H20/02
▶ 売上高 (千円)	訂正前	40,811,370	45,682,383	48,622,442	51,956,415	55,787,762	62,582,140	65,013,075
	訂正後	40,811,370	45,682,383	48,622,442	51,956,415	55,787,762	62,582,140	65,013,075
	影響額	0	0	0	0	0	0	0
	影響率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
▶ 営業利益 (千円)	訂正前	3,149,296	3,543,498	3,963,642	4,056,512	4,133,067	4,597,844	4,995,485
	訂正後	3,148,942	3,546,088	3,967,588	4,035,837	4,111,317	4,587,475	4,981,684
	影響額	-354	2,590	3,946	-20,675	-21,749	-10,368	-13,801
	影響率	-0.01%	0.07%	0.10%	-0.51%	-0.53%	-0.23%	-0.28%
▶ 経常利益 (千円)	訂正前	3,180,842	3,591,227	4,016,379	4,099,001	4,167,757	4,619,055	5,084,208
	訂正後	3,181,087	3,593,565	4,020,050	4,074,285	4,144,920	4,608,143	5,069,717
	影響額	244	2,338	3,670	-24,716	-22,836	-10,912	-14,491
	影響率	0.01%	0.07%	0.09%	-0.60%	-0.55%	-0.24%	-0.29%
▶ 当期純利益 (千円)	訂正前	1,595,528	1,877,768	2,108,881	2,344,527	2,410,602	2,738,400	2,952,938
	訂正後	1,595,772	1,880,107	2,112,552	2,319,810	2,387,766	2,727,487	2,938,446
	影響額	244	2,338	3,670	-24,716	-22,836	-10,912	-14,491
	影響率	0.02%	0.12%	0.17%	-1.05%	-0.95%	-0.40%	-0.49%
▶ 総資産 (千円)	訂正前	17,228,182	17,383,360	20,086,569	22,579,259	25,040,805	28,510,817	30,955,269
	訂正後	17,228,426	17,385,943	20,092,823	22,560,796	24,999,505	28,458,605	30,888,566
	影響額	244	2,582	6,253	-18,462	-41,299	-52,212	-66,703
	影響率	0.00%	0.01%	0.03%	-0.08%	-0.16%	-0.18%	-0.22%
▶ 純資産 (千円)	訂正前	12,069,141	11,898,772	13,862,016	15,973,524	18,492,786	21,334,660	24,071,943
	訂正後	12,069,385	11,901,355	13,868,270	15,955,061	18,451,487	21,282,448	24,005,239
	影響額	244	2,582	6,253	-18,462	-41,299	-52,212	-66,703
	影響率	0.00%	0.02%	0.05%	-0.12%	-0.22%	-0.24%	-0.28%

再発防止／ガバナンス強化への取組み

- ▶ 外部有識者によるガバナンスチェック
 - アドバイザリーボードによる監督・助言
 - 社外取締役の選任
- ▶ 内部牽制機能の強化
 - 業務分掌及び職務権限の見直し
 - 定期異動の検討、スキル・ノウハウの底上げ
- ▶ 法令遵守に対する意識向上
 - 経営トップによる決意表明
 - コンプライアンス体制の構築・活動強化
- ▶ 内部監査の活性化
 - 内部監査体制の見直し
 - 監査業務への外部専門家の導入
- ▶ 内部通報制度の周知徹底
 - 通報窓口への外部者の追加
 - 制度の趣旨・方法等の周知・徹底
- ▶ 社内コミュニケーションの円滑化
 - 本部組織の統合
 - 各種ミーティング等の見直し

平成21年2月期中間決算
通期の見通しについて

平成21年2月期中間 損益計算書の概要

	平成20年2月期中間	平成21年2月期中間		
	実績	実績	前年同期比	期初計画比
売上高	32,584,458	33,241,003	<u>102.0%</u>	100.6%
売上総利益	7,924,847	8,210,695	<u>103.6%</u>	101.0%
売上総利益率	24.3%	24.7%	0.4%	0.1%
家賃収入等	356,058	342,867	96.3%	100.5%
販売管理費	5,900,619	5,917,251	100.3%	99.7%
営業利益	2,380,286	2,636,310	<u>110.8%</u>	104.1%
営業利益率	7.3%	7.9%	0.6%	0.2%
経常利益	2,420,777	2,690,092	<u>111.1%</u>	104.3%
経常利益率	7.4%	8.1%	0.7%	0.3%
当期純利益	1,413,738	1,604,444	<u>113.5%</u>	-

(単体:千円)

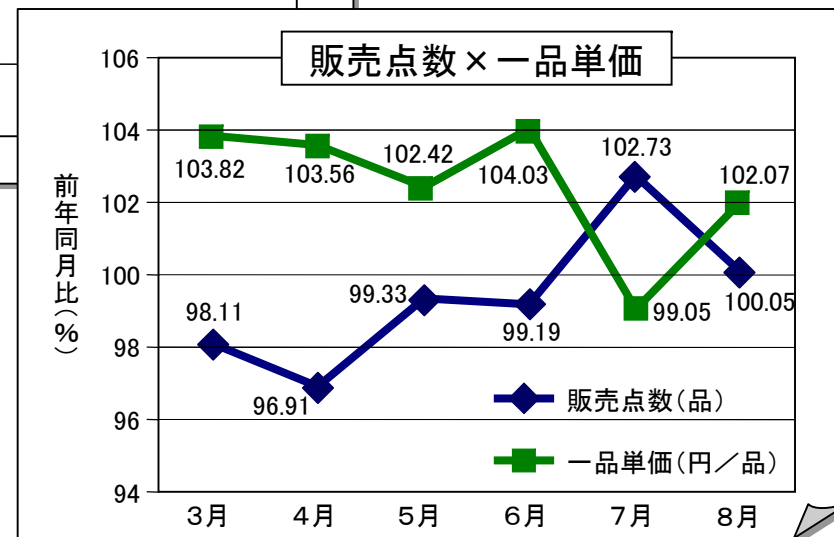
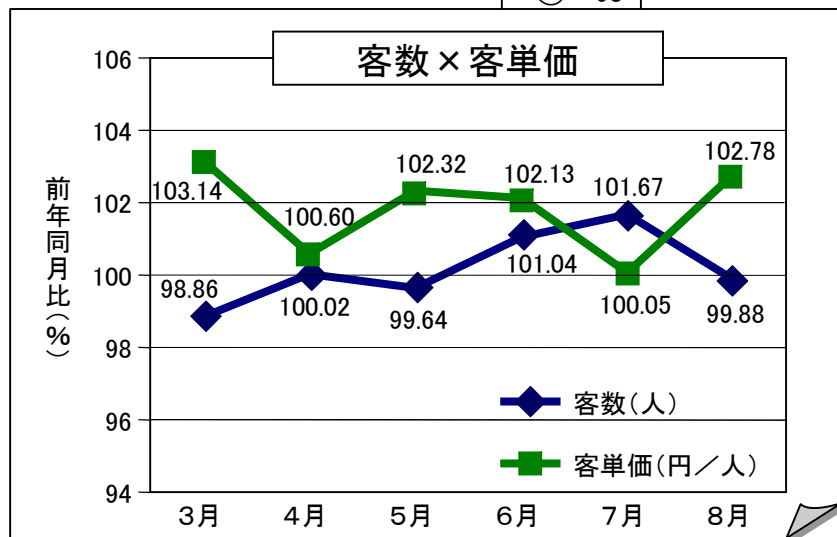
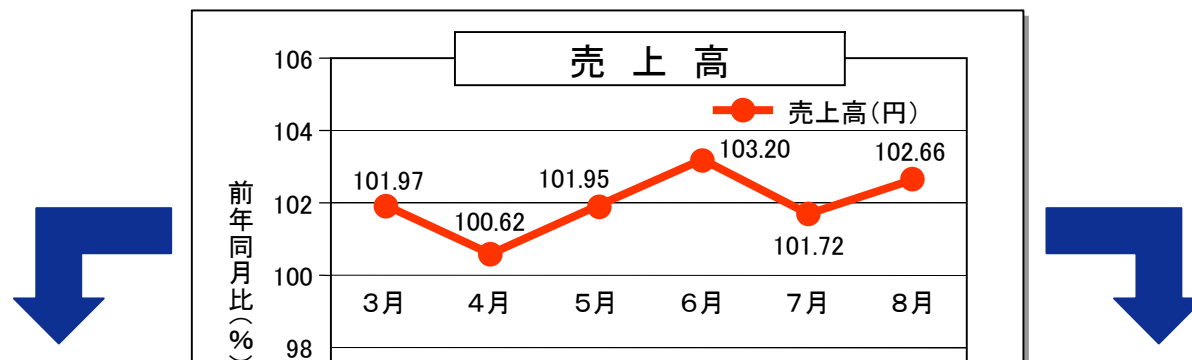
平成21年2月期上半期の概況

- ▶ 売上高
期初計画比: 100.6%
 - ✓ 「オオゼキ7の日セール」の定着
 - ✓ 青果物の拡販による集客・売上への貢献

- ▶ 売上総利益
期初計画比: 101.0%
 - ✓ 生鮮品の仕入れ値の安定
 - ✓ 一般食品の商品構成の改善

- ▶ 販売管理費
期初計画比: 99.7%
 - ✓ 人件費・水道光熱費の増加
 - ✓ 広告宣伝に係る委託費の削減

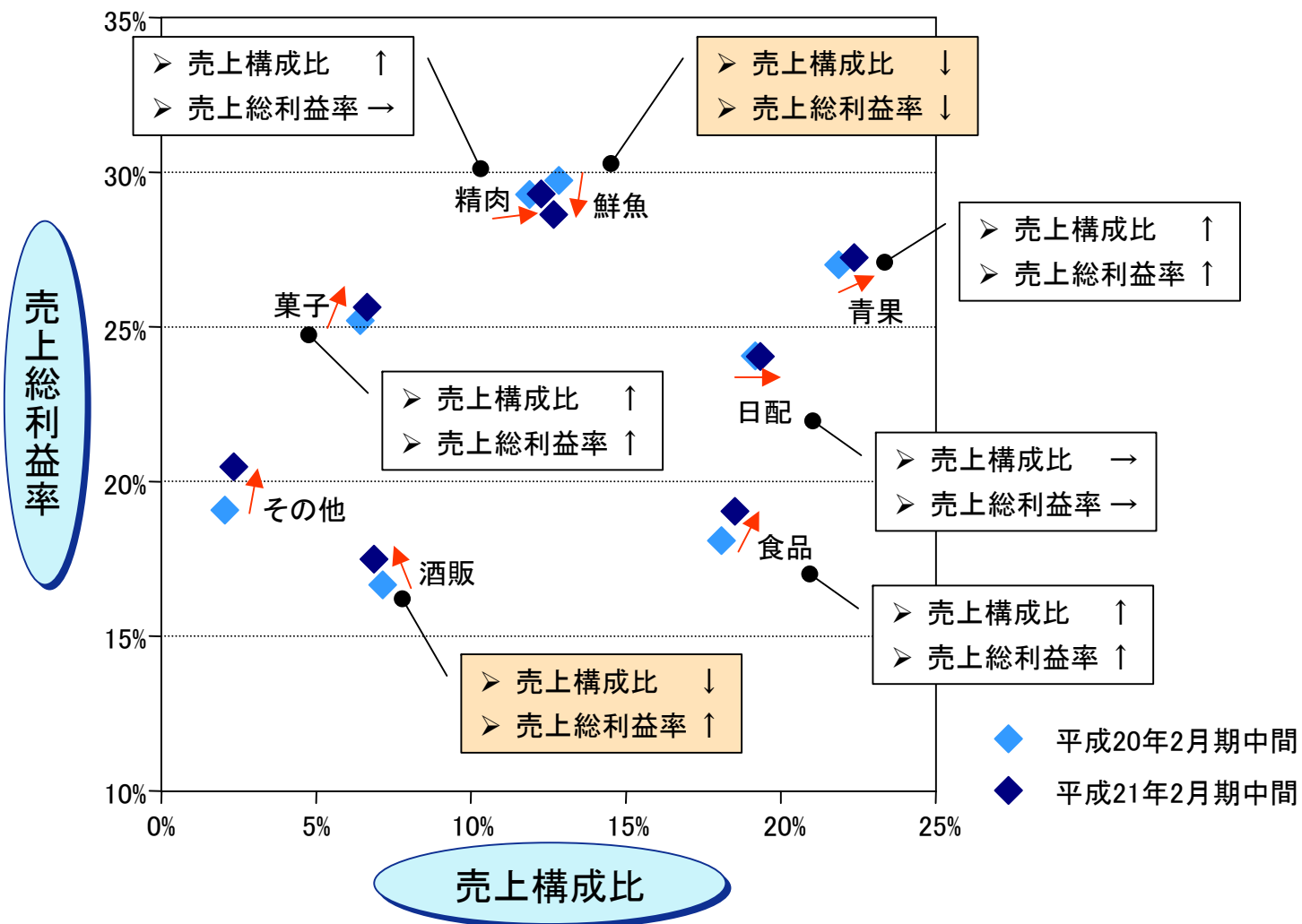
売上高に対する考察



- ▶ 消費者心理の冷え込みによる客数の伸び悩み
- ▶ 食品の値上げ、鮮魚の相場高等による客単価の増加

- ▶ 商品価格の値上げによる一品単価の上昇と販売点数の低下(7月:青果物のばら売り強化)

売上総利益に対する考察



販売管理費に対する考察

	平成20年2月期中間		平成21年2月期中間			
	実績		実績		前年同期比	期初計画比
人件費	3,458,815	10.6%	3,497,579	10.5%	101.1%	100.2%
荷造運搬費	188,519	0.6%	189,164	0.6%	100.3%	97.1%
包装費	300,687	0.9%	280,853	0.8%	93.4%	97.8%
広告宣伝費	217,272	0.7%	197,516	0.6%	90.9%	90.9%
水道光熱費	264,490	0.8%	282,497	0.8%	106.8%	102.4%
賃借料	678,486	2.1%	682,374	2.1%	100.6%	100.4%
減価償却費	232,272	0.7%	217,856	0.7%	93.8%	99.1%
租税公課	88,421	0.3%	91,033	0.3%	103.0%	102.7%
その他	471,653	1.4%	478,375	1.4%	101.4%	99.2%
販売管理費計	5,900,619	18.1%	5,917,251	17.8%	100.3%	99.7%

(売上高比率) (売上高比率) (単体:千円)

平成21年2月期中間 貸借対照表の概要

	平成21年2月期 中間	平成20年2月期 期末	増減
流動資産合計	16,146,150	14,329,326	1,816,824
現金及び預金	7,310,304	6,679,971	630,333
有価証券	7,556,669	6,546,882	1,009,787
棚卸資産	711,996	696,981	15,015
繰延税金資産	193,208	173,565	19,643
その他	373,970	231,925	142,045
固定資産計	16,243,524	16,559,239	-315,715
有形固定資産計	12,258,541	12,467,109	-208,568
建物	2,279,647	2,342,025	-62,378
土地	8,511,744	8,511,744	0
その他	1,467,149	1,613,339	-146,190
無形固定資産計	81,280	97,500	-16,220
ソフトウェア	77,633	91,429	-13,796
その他	3,647	6,071	-2,424
投資その他の資産計	3,903,702	3,994,629	-90,927
投資有価証券	300,000	300,000	0
繰延税金資産	133,927	136,337	-2,410
長期差入保証金	3,388,857	3,499,786	-110,929
その他	80,917	58,505	22,412
資産合計	32,389,674	30,888,566	1,501,108

	平成21年2月期 中間	平成20年2月期 期末	増減
負債合計	7,269,453	6,883,326	386,127
流動負債計	6,761,995	6,366,010	395,985
買掛金	2,992,771	2,745,566	247,205
未払金	1,388,826	1,388,137	689
未払法人税等	1,098,103	1,013,783	84,320
未払消費税等	112,235	130,147	-17,912
未払費用	581,543	649,101	-67,558
賞与引当金	207,000	165,000	42,000
その他	381,515	274,274	107,241
固定負債計	507,458	517,316	-9,858
退職給付引当金	293,474	285,015	8,459
その他	213,984	232,300	-18,316
純資産合計	25,120,220	24,005,239	1,114,981
資本金	1,515,150	1,515,150	0
資本準備金	1,950,724	1,950,724	0
利益準備金	53,464	53,464	0
別途積立金	19,700,000	17,700,000	2,000,000
自己株式	-783,275	-783,275	0
繰越利益剰余金	2,684,157	3,569,176	-885,019
負債・純資産合計	32,389,674	30,888,566	1,501,108

(単体:千円)

平成21年2月期 通期予想

	平成20年2月期	平成21年2月期	
	実績	計画	前年度比
売上高	65,013	65,516	100.8%
売上総利益	16,099	16,296	101.2%
売上総利益率	24.8%	24.9%	0.1%
営業利益	4,981	5,090	102.2%
営業利益率	7.7%	7.8%	0.1%
経常利益	5,069	5,184	102.3%
経常利益率	7.8%	7.9%	0.1%
当期純利益	2,938	3,067	104.4%
当期純利益率	4.5%	4.7%	0.2%

(単体:百万円)

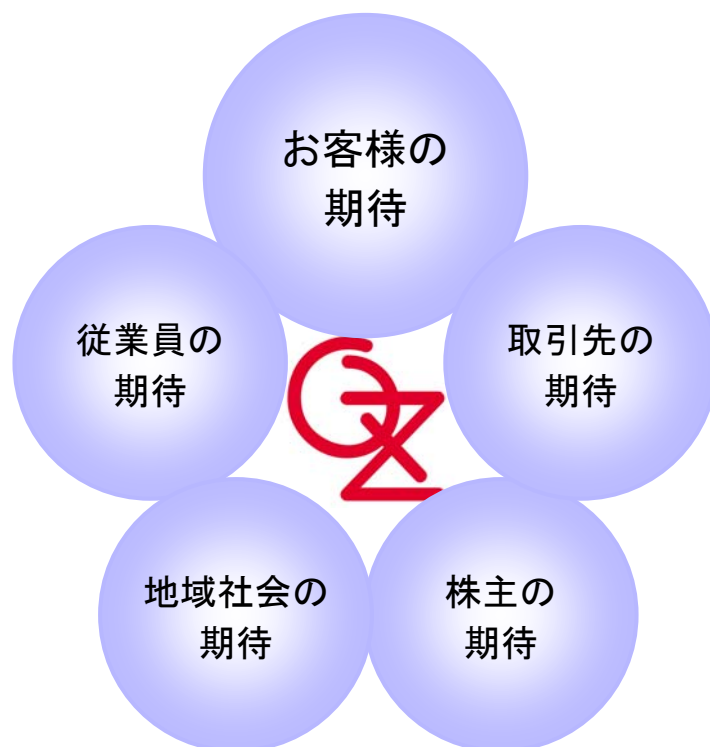
- ▶ 企業業績悪化等による一層の消費の冷え込み
- ▶ 食品スーパー業界における新規参入を含む競合激化
- ▶ 店舗改装時期の下期への繰り下げ

期初計画の据え置き

今後の事業戦略について

中期経営課題

- ▶ もっともっと “期待に応えられる会社”
に向けた基盤造り



「変えてはいけないもの」、
「変えるべきもの」の確認・徹底

お互いに認め合い、
せめぎ合い、協力し合う組織

誰にでも「チャンス」のある会社、
「チャレンジ」する会社

事業環境認識と対応方針

- ▶ 同業他社による「ディスカウント販売」の拡大・強化
 - ➡ 「価格」だけの競争に巻き込まれない「商品」・「売り方」での差別化
- ▶ PBの拡大、不祥事等によるNBメーカーの地位低下
 - ➡ NBメーカーに対する信頼、協調による商品価値の向上
- ▶ コンビニ等他業種からの食品スーパー事業への参入拡大
 - ➡ フォーマット・売り方・地域の拡大・多様化への挑戦
- ▶ 消費者による「価格」以外の価値（品質、安全、・・・等）の追求
 - ➡ 他業種との協業・融合を含む新たな価値・サービスの開発
- ▶ 生産者の直売傾向、「小売」機能の中抜き・再定義
 - ➡ 「生産」への近接化から「生産者」との融合へ

新規出店・成長戦略の考え方

当社の新規出店に「追い風」

- ✓ 不動産の取引価額の下落傾向
- ✓ マンション用地の放出、他社空き店舗等

既存事業を基盤とした事業機会

- ✓ 更なる権限委譲、人材の活性化
- ✓ 新たな価値提供、顧客開拓

株主還元の考え方

- ▶ 20%を目標として配当性向を長期的に高めていく
 - 25円(12.3%)→35円(15.4%)→40円(16.6%)→??円(??.%)

- ▶ 企業価値向上のための積極的な再投資を志向する
 - 新規出店投資、改装投資、新規事業投資

- ▶ 資本政策の機動化・柔軟化に向けた体制を整える
 - 剰余金の配当等を取締役会決議で行うための手続き

「ママ、うちはいくらお金があったら暮らせるんだい？」

「一日、250 円から 300 円ですよ。」

「じゃあ、あとは全部お客さんにあげよう。
余計な儲けは少なくして、お客さんに喜んでもらおう。」

「お父さん、お父さん、
今のお客さん、明日もまた来てくれるかね？」

 オオゼキ

将来の見通し等に関する留意事項

本資料は、当社及び当社事業に関する参考情報等の提供を目的として株式会社オオゼキが作成したものであり、本資料記載の過去の事実以外の経営戦略、事業計画、見通し等は、当社が現時点において入手している情報や合理的判断の根拠とする一定の前提条件に基づく、予測、期待、想定、計画、評価等を基礎としたものに過ぎません。そのため、これらの内容が、客観的には不正確であったり、将来の様々な要因によって大きく変動する場合があります。

なお、変動要因や潜在的リスクとして、①小売事業を取り巻く、景気の動向、競合環境の変化、消費に影響を及ぼす税制等の変更、異常気象等による生鮮食品相場の変動等、②食品の安全性に関する事件の増加や意識の高まりに伴う、万一の場合の信頼の失墜、法規制の変化、消費の減退、③「大規模小売店舗立地法」を中心とする法規制の変更や手続きの停滞、不動産市況の動向、周辺住民等の反対等による、出店用地の確保の困難化、出店手続きの遅れ、並びに出店計画の見直し、④「個人情報の保護に関する法律」に関連した、予期せぬ事件・事故等による社会的信用の失墜及び損害賠償責任の発生、⑤自然災害や事故等に起因して被災店舗の一時休業等の店舗の営業継続に支障をきたす可能性、⑥「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく、不動産市況の動向や個々の店舗の営業成績の変動等による当社事業用資産に係る固定資産の減損処理の可能性、⑦人材の確保、育成が計画通りに進捗しない場合の、当社の競合優位性の低下や喪失、がありますが、これらに限定されるものではありませんのでご注意ください。

株式会社オオゼキ

〒156-0043 東京都世田谷区松原四丁目10番4号

TEL (03) 3325-8771 FAX (03) 5376-2032